

大腸憩室に関する調査研究のお願い

【研究課題】

大腸憩室に関する調査研究

【研究機関名及び研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 札幌しらかば台病院 消化器内科

研究責任者 札幌しらかば台病院消化器内科 部長 足立 靖

【研究期間】

研究実施許可日 - 2022年6月30日

【対象となる方】

当院消化器内科において消化器疾患について診断および治療のため診療を受けた全ての方を対象とします。

【研究の意義】

高齢化および食生活の欧米化に伴って日本人の大腸憩室は増えているとされていますが、本邦における大腸憩室の発症率は十分には検討されていません。その病態と治療経過について、日常診療で得られた情報(採血結果、画像検査)を外来カルテおよび入院カルテから収集し検討します。得られた情報は、学会・論文等で発表すると共に、今後の日常診療の改善に役立てます。

【研究の方法】

この研究は、札幌しらかば台病院倫理委員会の承認を受け、札幌しらかば台病院院長の許可を受けて実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されているカルテを後方視に調査し、腹部～骨盤腔CTで大腸憩室の有無を調査します。CT画像から大腸憩室の個数、部位（範囲）を調査します。また、症状の有無、憩室炎と出血の既往、等を調査します。これまでの診療でカルテに記録されているデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。あなたの臨床データは、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、解析します。

研究結果は、個人が特定できない形式で学会等で発表されます。収集されたデータは当院内でのみで管理し、外部には一切公開しません。

この研究に関する費用は、札幌しらかば台病院の運営費から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

【問い合わせ先】

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡ください。

また、本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人により本研究に関する委託を受けた方など）より、情報の利用停止を求める旨のお申し出があった場合には、適切な措置を行いますので、その場合も下記へご連絡をお願いいたします。

連絡先:札幌しらかば台病院 消化器内科 部長 足立 靖

住所:札幌市豊平区月寒東2条18丁目7-26

電話:011-852-8866